

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	令和6年7月25日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 〒617-8585 京都府長岡京市東神足2-1-1	氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) 三菱ロジスネクスト株式会社 代表取締役社長 間野 裕一 電話番号: 075-951-7171

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001:2015/JIS Q 14001:2015
適用範囲	三菱ロジスネクスト株式会社 本社・京都工場、滋賀工場、安土工場、羽生工場、 東京事務所、オンサイト研修センター、ロジネクストハンドリングシステム株式会社
導入年月日	2005年9月16日
認証番号	JQA-EM4909
基本方針	別添2(環境マネジメントマニュアル抜粋)のとおり
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	2024年度～2026年度の3か年目標 ・脱炭素化社会に向けた新製品の投入 ・製品使用によるCO2の削減貢献量の算出方法や基準を定め情報開示 ・2026年度の廃棄物排出量原単位を2023年度比で3%改善 ・環境啓発活動を積極的に行う ・2026年度のCO2排出量原単位を2017年度比で9%改善 ・2026年度の水使用量原単位を2017年度比で5%改善 ・製品/部品輸送で発生するエネルギー、廃棄物原単位を前年度より改善
目標を達成するための取組の内容	・MLグループ会社の環境活動のレベルの向上 ・開発車の製品使用時のCO2排出量を前モデルより削減 ・製品に含まれる環境負荷物質低減推進 ・地域貢献活動への積極的な参加 ・廃棄物処理費用・有価物売却益の把握 ・木製パレットの再利用と簡易梱包の推進、梱包材の再利用 ・地域貢献活動への積極参加
目標を達成するための取組の進捗状況	・グループ内の環境内部監査、環境パトロールにより啓蒙と推進を図る ・製品使用時CO2排出量の算出基準のドラフト版を正式基準化する ・電子マニフェストの管理方法の統一化 ・低減に寄与した設備投資の実施 ・漏水の早期発見と修理の実施 ・木製パレットの再利用と簡易梱包の推進、梱包材の再利用
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	・グループ内の環境監査、環境パトロールにより環境意識が向上 ・CO2排出算出基準検討継続 ・廃棄物排出の分別の促進・設備投資の現実化と継続 ・水道、電気の点検修理の実施 ・木製パレット、樹脂パレットの再利用の促進
事業活動に係る法令の遵守の状況	環境関連法規制登録簿を作成し、毎年、順法性評価を行うとともに、適宜、法規制登録簿の見直しを実施している。 行政当局からの違反の指摘はなかった。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価及び見直しについては、年1回、3月にマネジメントレビューを実施している。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。